

六地藏寺の七地藏

水戸市

むかし、稲荷村(現在の水戸市六反田)の六地藏寺で和尚さんが庭の水まきをしていました。しかし、その水まきはただの水まきではないようです。境内が水浸しになるほど水まきを繰り返しているのを見てお参りに来た人たちは、「和尚さん、こんなに水をまいてどうしたんですか?」と尋ねました。

すると、和尚は「今、唐の金山寺が燃えているから、消すために水をまいてるんだ」と答えました。

誰もなんのことだかわかりません。不思議に思いながら本堂に入ると、六体あつたはずの地藏さまが一体足りないのです。



「和尚!地藏さまが五体しかないですよ。」

と、伝えると、和尚は意に介すことなく

「その金山寺の火事を消すために唐に渡ったんだよ」と言うのです。

村の人たちも集まってきて、驚きましたが

「六地藏寺に地藏さまが五体しかないのはおかしい」と、寄進を募り仏師に一体の地藏を作ってもらい奉納し、

元のように六地藏になりました。

ところが、しばらくすると、もつと驚く出来事がありました。寺の地藏さまが七体並んでいるのです。唐に火消しに行ったという地藏さまが戻ってきたのです。

それからというもの、「六地藏寺の七地藏」としてより広く信仰を集めるようになったのだということです。

現在も六地藏寺は、七体の地藏さまを祀っていて、安産や子育てにご利益があるとして多くの参拝者でにぎわっています。

※掲載事項には諸説あります。



お出かけの際には、周囲の状況等に十分ご配慮いただけますようお願いいたします。

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU 茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(大代) <https://www.ibaraki-isuzu.co.jp>